

みずさいがい

水災害情報提供の取組み

地デジによる河川防災情報

テレビ

表示例

河川水位・雨量

利根川 1.16m はんらん注意水位

利根川	大鳴川	多々良川	御笠川	山王橋	高田橋	田島橋	穂井川	那珂川	室見川	雲山川
1.16m	0.79m	0.3m	1.31m	0.04m	0.7m	欠測	1.16m	0.51m		

河川情報アラームメール

携帯電話

あ、メールだ!

0700時0分
〇〇川の〇〇観測所(XX町付近)が、水位危険レベル2を突破しました。

【ご登録は以下の方法で】
空メールの送信
kasenalarm-entry@qsr.mlit.go.jp

川の防災情報

パソコン
携帯電話

川の防災情報

北海道 東北 関東 北陸 中部 近畿 中国 四国 九州 沖縄

全国レーダ雨量

「洪水予報・水位周知河川」情報発表状況

「川の防災情報」提供 国土交通省 水管理・国土保全局

システムメンテナンス情報

- 1)レーダ雨量
- 2)レーダタ(雨量・水位・水質・積雪)
- 3)ダム情報
- 4)洪水予報等
- 5)水防警報
- 6)ダム放流通知
- 7)お知らせ
- 8)Q&A・問い合わせ

XRAIN (エクスレイン)

パソコン

XRAIN XバンドMPレーダ雨量情報 試験運用実施中

観測地域

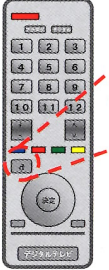
九州内の防災情報サイト

<p>九州地方整備局</p> <p>川の防災情報 [PC] http://www.river.go.jp/ [携帯] http://www.i.river.go.jp/</p> <p>XバンドMPレーダ雨量情報 [PC] http://www.river.go.jp/xbandradar/</p>	<p>福岡県</p> <p>河川防災情報 [PC] http://www.kasen.pref.fukuoka.lg.jp/bousai/ 防災情報 [携帯] http://www.mobile-doboku.pref.fukuoka.lg.jp/</p>
<p>佐賀県</p> <p>水防情報 [PC] http://bousai.pref.saga.lg.jp/suibou/index.html 防災ネットあんあん [携帯] http://esam.jp/</p>	<p>長崎県</p> <p>河川砂防情報システム [PC] http://www.kasen-sabo.pref.nagasaki.jp/</p>
<p>熊本県</p> <p>統合型防災情報システム [PC] http://www.bousai.pref.kumamoto.jp/ [携帯] http://www.mobile.bousai.pref.kumamoto.jp/imenu.shtml</p>	<p>大分県</p> <p>雨量・水位観測情報 [PC] http://river.pref.oita.jp/ [携帯] http://river.pref.oita.jp/mobile/</p>
<p>宮崎県</p> <p>雨量・河川水位観測情報 [PC] http://kasen.pref.miyazaki.jp/ [携帯] http://kasen.pref.miyazaki.jp/mobile/</p>	<p>鹿児島県</p> <p>河川情報システム [PC] http://www.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/</p>

地デジによる河川防災情報の提供

テレビ

平成22年7月よりNHK総合の地上デジタル放送（データ放送）で河川の水位・雨量情報の提供を行っています。いつでも手軽に河川の水位・雨量の防災情報を入手することが可能です。



データ放送
dボタンで
閲覧

表示例

雨量は強さに応じて4段階の青の濃淡で表示。
● 3.0～
● 1.5～
● 4～
● 1～

水位観測所。フォーカスが当たっている観測所はハイライトで表示。アイコンの色は、水位レベルに応じて【水色・青・黄・桃・赤】に変化する。

フォーカスが当たっている河川名と観測所名と詳細情報を表示。水位レベルに応じて▼が移動。

観測ポイントごとの水位を「正常」「水防団待機」「はんらん注意」「避難判断」「はんらん危険」の5段階と、「欠測」の6種類のアイコンで表示。アイコンの波の色や高さは、水位レベルに応じて変化する。「はんらん注意水位」以上の場合、観測所名が黄色に変化、フォーカスを当てると観測所名が赤く変化する

はん濫の発生=レベル5
堤防の決壊などにより、はん濫した時点でレベル5となります。

レベル4
はん濫危険水位
はん濫危険水位を超えるとはん濫のおそれがあります。

レベル3
避難判断水位
避難行動を行う目安となる水位です。

レベル2
はん濫注意水位
避難行動の準備を行う目安となる水位です。

レベル1
水防団待機水位
水防団が水防活動を行うために待機する水位です。

観測所選別

河川	観測所	水位	はんらん注意水位
釣川	上釣橋	1.16m	1.16m
犬鳴川	宮田橋	0.79m	0.79m
多々良川	南水橋	0.3m	0.3m
御笠川	山王橋	1.31m	0.04m
種井川	橋出橋	0.04m	0.04m
那珂川	田島橋	0.77m	欠測
室見川	下日佐	欠測	欠測
雷山川	橋本橋	1.76m	0.51m
雷山川	河橋	0.51m	0.51m

河川情報アラームメール

携帯電話

九州地方の雨量・水位情報を携帯メールでお知らせします

「川の防災情報」で提供される河川情報を携帯電話のメールにてお知らせします。提供される情報は九州管内の雨量観測所と水位観測所です。URLサイトを見なくても広域的な河川情報を受信することができます。

雨量・水位が基準値※1になればメールを受信

※1 水位の基準値は、計画高水位、はん濫危険水位、避難判断水位、はん濫注意水位、水防団待機水位です。雨量の基準値は気象庁の「警報・注意発表基準」を用いて、対象となる雨量観測所の基準値とします。

お好みのアラーム設定が可能※2

※2 対象とする水位及び雨量観測所の選択はもちろん、基準値の値も任意に設定が可能となります。たとえば、早めにメールを受信したい場合には基準値を低くしたり、逆にメールの配信を減らしたい場合には基準値を高くしたりすることができます。

ご登録は以下の方法で

空メールの送信



空メールへ送信後、河川情報アラームメールサービスからの登録案内メールを受信します。受信拒否指定、アドレス指定受信設定をされている方はあらかじめ解除をお願いします。



登録画面

メール配信を希望する水系・河川を選択します

地域選択

選択した地域の雨量・水位情報をメール配信します。配信を希望する水系を下のなかから選択してください。(チェックを入れます) 複数選択することも可能です。「すべて選択する」にチェックを入れた場合は、全ての水系・河川が対象になります。

すべて選択する

○○川

○○川

次へ クリック

メール配信を希望する観測所を選択します

雨量・水位観測所の選択

選択した河川に該当する雨量観測所および水位観測所の中から配信を希望する観測所を選択してください。(チェックを入れます) 複数選択することも可能です。「すべて選択する」にチェックを入れた場合は、雨量もしくは水位に該当する全ての観測所が対象になります。

すべて選択する

○○(○○市△△)

○○(○○市◇◇)

次へ クリック

アラームメール例

洪水時において、雨量および水位の状況により注意情報をメールでお知らせする。

日時:yyyy/mm/dd HH:MM

From:kasenalarm-info@qsr.mlit, Subject:アラーム基準超過(河川情報アラームメール)

国土交通省九州地方整備局水災害予報センター 河川情報アラームメールです。あなたが選択している地域において、雨量、あるいは水位がアラーム基準値を超過しました。現在の状況は次のとおりです。市町村や消防団から避難等の指示があれば、これに従ってください。

■観測日時
***年**月*日*時*分

■雨量状況
下記の雨量観測所が注意値を超えました。
◇◇
△△川
(××市××)
詳細情報はこちら
http://kasenalarm.qsr.mlit.go.jp/push/i.jsp?t=2&i=497
雨量レーダー画像はこちら
http://kasenalarm.qsr.mlit.go.jp/push/i.jsp?r=1

※アラームメールは水位到達後、メール通知まで20分程度の時間を要します。

川の防災情報

パソコン・携帯電話

「川の防災情報」提供
国土交通省
水管理・国土保全局

システムメンテナンス情報

1) レーダ雨量
2) レーダー(雨量・水位・水質・積雪)
3) ダム情報
4) 洪水予報
5) 水防警報
6) ダム放流通
7) お知らせ
8) Q&A

携帯電話
http://www.i.river.go.jp/

「洪水予報・水位周知河川」情報発表状況

全国レーダ雨量

「洪水予報・水位周知河川」情報発表状況

気象警報・注意報

新着情報に関するお知らせ

国土交通省のWebサイトです。

携帯版に利用ください
http://river.go.jp/

パソコン
http://www.river.go.jp/

観測所選別

水位

雨量

洪水予報

ダム放流通

ダム諸量

コンテンツ一覧

- ・レーダ雨量
- ・雨量・水位・水質・積雪
- ・ダム情報
- ・洪水予報等
- ・水防警報
- ・ダム放流通

XRAIN(エックスレイン)

パソコン

近年、増加する集中豪雨や局所的な大雨（いわゆるゲリラ豪雨）による水害や土砂災害等に対して、河川管理や防災活動等に役立てるため、平成23年7月よりXRAIN（XバンドMPレーダ）による降雨観測情報の配信を行っています。

XRAIN XバンドMPレーダ雨量情報 試験運用実施中

九州北部地域の観測画面(例)

観測地域

九州北部地域

桜島周辺地域の観測画面(例)

桜島周辺地域

XRAIN
http://www.river.go.jp/xbandradar/

九州川標(かわしるべ)プロジェクト

こんなことを
感じたことが
ありませんか？

今の水位が〇〇mってどういう意味？
避難しないといけないの？
これからどうなるのかも知りたいなあ・・・

今、自分たちの地域の川は、
どんな状況なのか、すぐに知りたいとき、
使い慣れているテレビや携帯電話などを
もって活用して情報が入手できない？
家の前の川はどうなってるの？



ダム放流中って、どういう意味？
だから何？
意味が理解できなければ、
どう行動したらいいかわからないよ！

えっ？ど、どわが〇〇川のこと？
どわが避難の情報？
いったいどの情報を見たらいいの？

そこで

次のような考え方で、九州の川の「安全・安心」情報について見直し、
イザというときに備え、活用できるようにします。

1 言葉をわかりやすく。そしてひと目で分かる工夫を。

専門用語はできるだけ使わず、わかりやすい言葉と簡潔な表現にし、大切なことが適確に伝わるようにします。また、画像やグラフ等を組み合わせ、危険度や重要度がひと目でわかるようにします。

2 情報はひとまとめに、使いやすく。

必要とされる情報を整理しまとめ、短時間で活用でき利用しやすいようにします。(流域単位での集約や避難情報と川の情報の一元化など)

3 役に立つ情報を届ける。

川の洪水予警報の提供や、携帯電話に自動的にメールが配信されるなど、防災に役立つ情報が届くようにします。

4 使えるものを有効に活用し、伝える手段を増やす。

テレビ放送やダム情報板、防災無線など、すでにある設備の有効活用を図ります。さらに地上デジタル放送による情報提供など、流域のみなさんに情報が伝わる手段を増やします。

5 ふだんから情報の共有を。

日頃から流域のみなさんや市町村とコミュニケーションを図り、川に関する情報を共有できるようにします。

6 住民の声に耳を傾け、常に改善を。

地域の人に情報が伝わっているか、正しく理解されているかを把握し、改善を図ります。

7 人から人への情報伝達。

地域の人々から河川管理者が情報を得るしくみや、地域の人々同士で情報が共有されるしくみの充実を図ります。

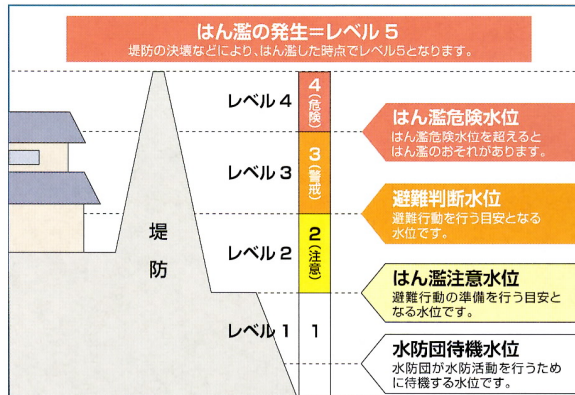
具体的な取組例

水位の情報を「危険度レベル」を使ってわかりやすくします！

ポイントはこちら！

「今の水位が〇m」としてもわかりにくいので、危険度レベルを示した水位標を川の中に立て、危険度レベルを使って、川の水位をわかりやすくお知らせします。

■水位危険度レベル

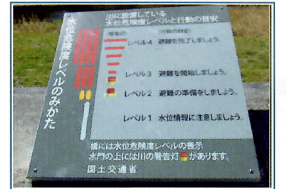


現地標識を設置する際には、周辺の景観との整合性を十分に検討します。

■水位危険度レベル標識の設置例



■解説標識の設置例



「川の標識」のデザインを工夫してわかりやすくします！

ポイントはこちら！

川ごと、地域ごとにバラバラだった「川の標識(看板)」に共通の色や絵柄を使うことで、もっとわかりやすい標識になり、川の安全利用に役立ちます。

■標識のルール化

- ・禁止は赤色、注意喚起は黄色を使って色で分けます。
- ・一目でわかるように、図柄を統一します。
- ・周りの景観を乱さないように、材料やデザインに配慮します。
- ・わかりやすい言葉で伝えます。

■デザインの統一



※九州大学大学院芸術工学研究院の協力を得てデザイン等を検討しました。

■具体的に

■改善事例



注意喚起標識(小丸川事例)



啓発標識(緑川事例)



この取組は、2010年度グッドデザイン賞(ユニット9:社会領域-まちづくり・地域づくり)を受賞しました。

国土交通省 九州地方整備局 河川部 水災害予報センター

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
TEL: (092) 476-3527 (河川管理課内)
FAX: (092) 476-3473

■水災害予報センターにおける主な取組内容

- ①水災害の監視・予測の実施や高度化
- ②水災害の監視・予測、予警報、水位情報等に関する情報収集や情報提供
- ③気候変化による水災害への影響の分析、評価
- ④都道府県河川管理者や水防管理者に対する支援